

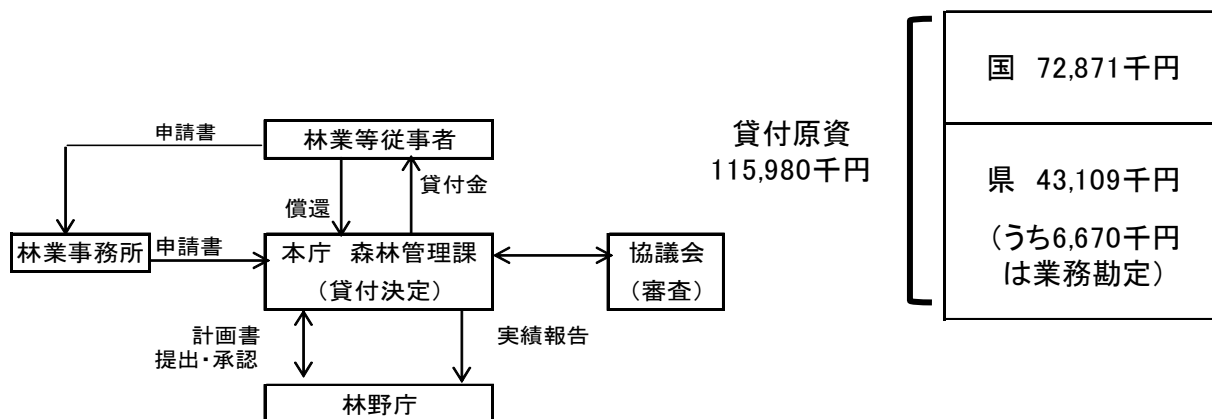
16. 林業金融

16-1 林業・木材産業改善資金貸付事業

(1) 目的

林業及び木材産業の健全な発展を一体的に推進することを目的として、林業者・木材産業従事者が経営の改善等に必要な設備を導入する先駆的な取組に対して、県が中・短期の資金を無利子で貸し付けを行う事業である。

沖縄県は昭和59年度から林業・木材産業改善資金貸付事業を始め、その原資は、国が3分の2を補助し、残り3分の1を県が負担して造成している



(2) 貸付の限度額等

・貸付限度額

借受者	限度額
個人	1,500万円
会社	3,000万円
団体	5,000万円

・償還期間

貸付金額	償還期間
500万円未満	5年以内
500万円以上	10年以内

・連帯保証人及び担保

貸付金額	連帯保証人	担保
50万円未満	1名以上 ただし、担保を提供した場合は不要とする。	連帯保証人に代えることができる。
50万円以上 500万円未満	2名以上 ただし、担保を提供した場合は不要とする。	連帯保証人に代えることができる。
500万円以上 1,000万円未満	2名以上	提供
1,000万円以上	3名以上	提供

(3) 貸付実績推移

年 度	件数	金 額
昭和59年度～平成24年度	117	448,231
平成25年度	0	0
平成26年度	0	0
平成27年度	0	0
平成28年度	0	0
計	117	448,231

16-2 沖縄振興開発金融公庫資金

沖縄振興開発金融公庫は、政策金融（本土における株式会社日本政策金融公庫、独立行政法人住宅金融支援機構、独立行政福祉法人福祉医療機構）を一元的、総合的に行い、沖縄における産業の開発を促進するため、長期資金を供給する機関である。

林業関係の資金としては、木材の加工・流通に必要な施設を整備する沖縄農林漁業経営改善資金、造林事業や林道建設等に活用する林業基盤整備資金、きのこなど特用林産物等の生産施設を整備する農林漁業施設資金等がある。

利用実績（林業部門）

（単位：百万円）

資金名	合計		沖縄農林漁業 経営改善		林業基盤整備		農林漁業施設				農林漁業セーフ ティネット資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	共同利用施設		主務大臣指定施設		件数	金額
昭和49	1	17			1	17						
50	9	346			8	336			1	10		
51	6	341	1	6	4	323	1	12				
52	4	69	1	47	3	22						
53	1	12							1	12		
54	9	423	2	57	6	365			1	1		
55	13	186	2	69	10	116			1	1		
56	11	198	6	67	5	131						
57	3	112	1	83	2	29						
58	8	98	1	17	7	81						
59	5	33			5	33						
60	8	70			8	70						
61	12	110			12	110						
62	5	63			5	63						
63	12	83			11	81			1	2		
平成元	11	133			7	87	3	42	1	4		
2	7	126			4	111	2	13	1	2		
3	8	63			5	33	2	28	1	2		
4	10	181			10	181						
5	4	10			4	10						
6	9	218			8	206			1	12		
7	7	123			7	123						
8	7	124			7	124						
9	9	148			8	125			1	23		
10	10	188			8	164			2	24		
11	8	142			8	142						
12	8	117			8	117						
13	7	82			7	82						
14	7	105			6	97			1	8		
15	11	187			9	144			2	43		
16	8	132			7	122	1	10				
17	7	166			5	117	2	49				
18	8	166			7	109			1	57		
19	8	95	1	19	6	73					1	3
20	3	23			3	23						
21	6	80	1	34	5	46						
22	4	36			4	36						
23	4	32			4	32						
24	4	30			4	30						
25	2	36			2	36						
26	2	15			2	15						
27	2	15			2	15						
28	1	9			1	9						
計	289	4,943	16	399	245	4,186	11	154	16	201	1	3

16-3 農林漁業信用基金（林業・木材産業信用保証業務）

(1) 目的

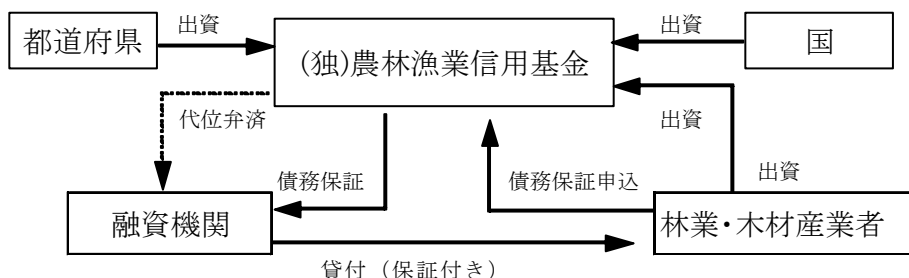
林業信用保証は、林業・木材産業者が経営の改善に必要な資金を金融機関から借入れる場合、その借入れに係る債務を低率で保証し、資金の融資を円滑にすることを目的としている。

（独）農林漁業信用基金の事務所は、東京都に置かれ、全国の事務を一か所で集中して処理しているため、各都道府県に相談員を置き、基金利用者の便宜を図っている。

(2) 制度の仕組み

この保証業務の運営に要する資本金は「国」、「都道府県」及び利用者たる「林業者等」の三者の出資でもって構成されている。

事業者が、農林漁業信用基金から保証を受けて融資機関から借入れをしようとする場合は、あらかじめ同基金に対して出資を行う必要がある。融資の際の保証限度額は、出資額の41倍以内である。



(3) 出資・保証実績（平成29年3月31日現在）

・全国の出資状況

（単位：千円）

区分	出資額	構成比
国	15,370,565	67.5%
都道府県	3,815,180	16.7%
林業者等	3,598,940	15.8%
合計	22,784,685	100.0%

・沖縄県の出資状況

（単位：千円）

区分	出資額	構成比
沖縄県	4,050	36.9%
林業者等	6,930	63.1%
合計	10,980	100.0%
沖縄県の保証倍率		39.0%

・保証実績

（単位：千円）

年度	金額	年度	金額
昭和47～平成元年	138,400	19	60,000
2	16,000	20	30,000
3	20,000	21	110,000
4	16,000	22	90,000
5～13	-	23	179,000
14	20,000	24	55,000
15	50,000	25	55,000
16	50,000	26	25,000
17	70,000	27	0
18	50,000	28	24,000
19	60,000	計	1,118,400

1 7 沖縄県県民の森

(1) 設置

沖縄県県民の森は、森林・林業の普及・啓発と森林レクリエーションの場として、昭和61年恩納村安富祖に開設した。総面積181ヘクタールの敷地に遊歩道、森林学習展示館、森林科学館、キャンプ場、冒険広場、スポーツの森等が整備され、多くの県民に親しまれている。

平成28年には、祝日「山の日」の制定や本島北部のやんばる3村（国頭、大宜味、東村）に広がる森林が国立公園に指定されるなど、森林に対する関心の高まりと併せて、森林・林業へのニーズも多様化しており、その対応として、本来の役割を強化しつつ、観光の振興、教育や地域経済にも貢献しうる施設の管理運営が求められている。

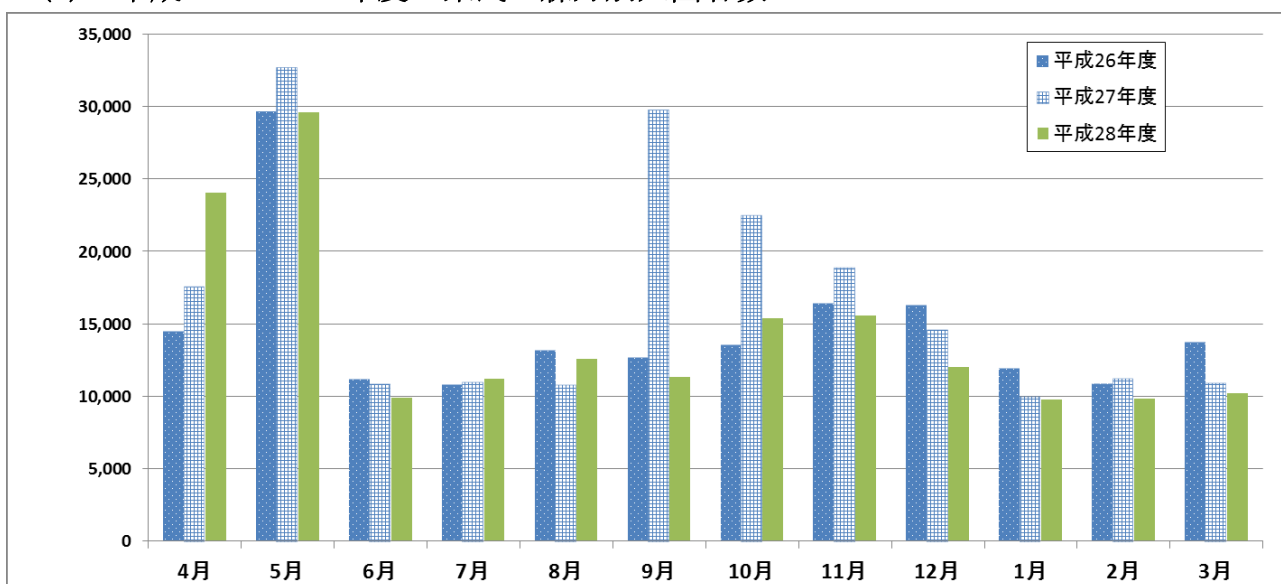
(2) 主な施設

総合案内棟	291 m ²	キャンプ場	23,159 m ²	中央広場	13,400 m ²	冒険広場	18,000 m ²
森林学習展示館	645 m ²	森林科学館	450 m ²	用具貸出棟	117 m ²	遊歩道	3,265 m ²
スポーツの森	10,000 m ²	花木園	14,000 m ²	炊事棟	47 m ²	木炭窯	2基
パークゴルフ場	7,937 m ²	桜園	6,700 m ²	市町村の森	4,000 m ²	駐車場	4,480 m ²

(3) 県民の森年度別入園者数

年度	平成元年 -平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
入園者数 (人)	2,583,227	204,195	183,070	173,537	167,089	171,804	156,856	169,916	178,480	174,814	200,557	171,460

(4) 平成26・27・28年度 県民の森月別入園者数



18. 試験研究

18-1 概要

森林資源研究センターは、森林の持つ多面的機能の高度発揮と林業の振興を通じて地域の活性化に寄与するための森林・林業技術及び快適で潤いのある緑地景観の形成に資するための緑化技術を確立する役割を担っている。

このため、平成26年に改正した「沖縄県農林水産試験研究基本構想」に基づき、地域の森林に期待される多面的機能が高度に発揮できるような森林の整備・保全技術の確立に向けた調査研究を推進するとともに、亜熱帯産材の特性を生かした付加価値の高い製品の開発・改良及びきこの類を主体とした特用林産物の生産技術の改善・開発に関する試験研究を推進する。

平成29年度は以下に掲げる試験研究を重点的に実施する。

(1) 公益的機能の高度発揮

森林の持つ公益的機能を高度に発揮することにより、地球温暖化防止等の環境保全や自然災害から県民の生命・財産を守る技術開発を行う。

森林機能研究

- ① 多面的機能に配慮した海岸防風林の造成技術

(2) 森林整備技術の高度化

健全な森林の育成、保全を図り、森林の質的内容を高めるため、樹種特性を踏まえた多様な森林整備の技術を開発する。

育林研究

- ① 亜熱帯島嶼域森林環境の変動システムによる追跡調査

(3) 森林保護管理技術の高度化

松くい虫被害の軽減や突発的に発生する森林病虫害の被害を防止する。

松くい虫防除研究

- ① 松くい虫に強いリュウキュウマツ品種の選抜

生物天敵研究

- ① 県花・県木を生物天敵で守る実用化技術の開発と知的財産の取得
- ② リュウキュウマツを天敵で守る技術開発事業
- ③ 沖縄発森林天敵に関する生物農薬・特許取得のための研究情報整備事業

害虫防除研究

- ① 緑化木害虫の防除技術開発

樹病研究

- ① 南根腐病防除のための薬剤効果試験

(4) 林産物の生産・加工・利用技術の高度化

県産木材の高付加価値化と利用促進を図るとともに、特用林産物の生産を通じ農林家の所得向上を図る。

木材利用研究

- ① 沖縄県産木材の水中貯木に関する研究
- ② リュウキュウマツの改質による高機能化に関する研究
- ③ 沖縄県産木材を用いた沖縄そばマカイの開発研究

特用林産研究

- ① オオシロアリタケ栽培に関する基礎的研究
- ② ホウビカンジュの基礎的栽培方法の検討
- ③ タンゲブの育苗栽培技術の開発

(5) 緑地景観形成・保全技術の高度化

安らぎや潤いのある緑地景観の保全・形成に資するため、郷土樹種を主体とした緑化木の育苗技術の改善や優良個体の選抜と保護管理技術の確立を図る。

緑化研究

- ① DNA解析によるフクギ雌雄判別技術の確立及び有用形質に関する遺伝的解析
- ② リュウキュウマツの遺伝的多様性と進化的位置の解明

18-2 平成28年度 試験研究・調査等の成果

課 題 名	報告書名
①松くい虫天敵昆虫防除技術開発	研究報告
②ニッケイの増殖及び優良個体の検討	研究報告
③アラゲキクラゲ栽培試験	研究報告
④南西諸島の環境・生物相に配慮した森林管理手法に関する研究事業	研究報告
⑤重要害虫防除技術開発による沖縄らしい景観の保全 ーデイゴヒメコバチ天敵防除技術に関する研究ー	研究報告

「研究報告」＝沖縄県森林資源研究センター研究報告

課 題 名	報告書名
①南西諸島の環境・生物相に配慮した森林管理手法に関する研究 ー森林構造調査ー	業務報告
②多面的機能に配慮した海岸防風林の造成技術	業務報告
③デイゴヒメコバチ天敵防除技術に関する研究 ーデイゴヒメコバチ <i>Quadrastichus erythrinae</i> と天敵デイゴカタビロコバチ <i>Eurytoma erythrinae</i> の目合い別防虫ネットの通過可能性ー	業務報告 業務報告
④デイゴヒメコバチ天敵防除技術に関する研究 ーデイゴヒメコバチ <i>Quadrastichus erythrinae</i> と天敵デイゴカタビロコバチ <i>Eurytoma erythrinae</i> の虫こぶからの羽化脱出孔サイズの比較ー	業務報告
⑤フクギの黄化衰退に関する研究 ーPCR産物のDNAシークエンスー	業務報告
⑥フクギの黄化衰退に関する研究 ーフクギファイトプラズマ媒介昆虫の探索 (V) ー	業務報告
⑦松くい虫天敵増殖に関する研究 ークロサワオオホソカタムシ卵の簡易集計の検討 (I) ー	業務報告
⑧松くい虫天敵野外定着・密度維持法の研究 ーフタモンコメツキの誘引方法 II ー	業務報告
⑨松くい虫天敵放飼技術に関する研究 ークロサワオオホソカタムシ産卵材の選抜ー	業務報告
⑩松くい虫天敵放飼技術に関する研究 ークロサワオオホソカタムシ孵化幼虫の移動距離ー	業務報告
⑪松くい虫天敵放飼技術に関する研究 ークロサワオオホソカタムシ幼虫の移動能力ー	業務報告

⑫松くい虫に強いリュウキュウマツ品種の選抜 －伝統的な松並木の保全・再生に向けて－	業務報告
⑬リュウキュウマツの遺伝的多様性と進化的位置の解明 －リュウキュウマツ針葉のサンプリング－	業務報告
⑭DNA解析によるフクギ雌雄判別技術の確立及び有用形質に関する遺伝的解析 －果実と種子特性－	業務報告
⑮DNA解析によるフクギ雌雄判別技術の確立及び有用形質に関する遺伝的解析 －性比について－	業務報告
⑯ニッケイの増殖及び優良個体の検討 －成長フェノロジー－	業務報告
⑰タンゲブの育苗栽培技術の開発 －用土別播種試験－	業務報告
⑱タンゲブの育苗栽培技術の開発 －圃場栽培におけるタンゲブ苗の植付期別生長－	業務報告
⑲ホウビガンジュの基礎的栽培方法の検討 －遮光率による活着および新芽数への影響調査－	業務報告
⑳アラゲキクラゲ栽培に関する研究	業務報告
㉑オオシロアリタケ栽培に関する基礎研究	業務報告
㉒沖縄県産木材の水中貯木に関する研究	業務報告
㉓リュウキュウマツの改質による高機能化に関する研究 －難燃剤処理による燃焼性試験－	業務報告
㉔沖縄県産木材を用いた沖縄そばマカイの開発研究	業務報告
㉕松くい虫発生予察事業	業務報告
㉖樹木食葉性害虫3種の有望薬剤の探索	業務報告

「業務報告」＝沖縄県森林資源研究センター業務報告

18-3 平成29年度 試験研究課題の概要

部門別	研究課題名	試験研究の概要	期間	担当班	区分
森林の 公益的 機能	多面的機能に配慮した海岸防風林の造成技術	海岸防風林の多面的機能を調査し、これらの機能が複合的に、かつ効率よく機能するために適した樹種の選定および植栽配置を明らかにする。	26～30	企画 管理班	県単
森林整備	亜熱帯島嶼域森林環境の変動監視システムによる追跡調査	森林環境の回復過程に関係する基礎データを継続して収集し、分析を行う。	29～33	企画 管理班	県単
森林保護 管理	松くい虫に強いリュウキュウマツ品種の選抜～伝統的な松並木の保全・再生に向けて～	地域景観資源であるリュウキュウマツ林を保全・再生していくためにはマツ材線虫病に強いリュウキュウマツで構成された採種園の造成が必要である。そこで、本研究においては、多地域からの抵抗性個体の追加選抜や品種選抜等を行う。	27～31	育林・ 林産班	県単
	県花・県木を生物天敵で守る実用化技術の開発と知的財産の取得	デイゴヒメコバチの天敵カタビロコバチ及び松くい虫の天敵クロサワオオホソカタムシを利用した防除の実用化に向け、沖縄県独自の防除技術を開発する。	29～33	育林・ 林産班	県単
	リュウキュウマツを天敵で守る技術開発	在来天敵の効率的な大量増殖方法の検討を行い、また、天敵卵を野外放飼した結果について検証する。	29～31	育林・ 林産班	国庫
	沖縄発森林天敵に関する生物農薬・特許取得のための研究情報整備事業	デイゴヒメコバチの天敵カタビロコバチ及び松くい虫の天敵クロサワオオホソカタムシの農薬登録及び開発技術の特許取得に必要な研究情報を整備する。	29～33	育林・ 林産班	県単

	緑化木害虫の防除技術開発	デイゴヒメコバチ及び食用性害虫の防除技術を開発する。	29～33	育林・林産班	国庫
	南根腐病防除のための薬剤効果試験	南根腐病防除に効果のある農薬の抽出と施用方法を開発する。	29～31	企画管理班	県単
林産物の生産・加工・利用	オオシロアリタケ栽培に関する基礎的研究 -オオシロアリタケの分布調査と菌株の収集-	本研究では、オオシロアリタケの分布と発生時期、発生環境を調査すると共に、タイワンシロアリの生態についても調査を行い、人工栽培に向けての基礎資料とする。	27～29	企画管理班	県単
	ハウビカンジュの基礎的栽培方法の検討	栽培適地や収量など栽培指針作成の要点を押さえた調査を行い、県の特用林産物として栽培技術の確立を目指す。	27～29	企画管理班	県単
	タンゲブの育苗栽培技術の開発	山野に自生し、商品的価値のある未利用植物のタンゲブについて、新たな特用林産物の生産に資するため、育苗栽培技術の開発を行う。	27～29	企画管理班	県単
	沖縄県産木材の水中貯木に関する研究	沖縄県産木材の水中貯木を実施することのメリット・デメリットを抽出し、材活用法の有効性を検討する。	27～29	育林・林産班	県単
	リュウキュウマツの改質による高機能化に関する研究	リュウキュウマツを改質し耐蟻性の向上、耐候性の向上及び難燃性の向上を図る。	28～30	育林・林産班	県単
	沖縄県産木材を用いた沖縄そばマカイの開発研究	挽物木地加工工程における乾燥技術の確立と汁物器の塗装技術の確立。	28～29	育林・林産班	県単
	緑地景観形成	DNA解析によるフクギ雌雄判別技術の確立及び有用形質に関する遺伝的解析	街路樹に適するフクギ雄苗の判別技術、生長等の有用形質に関する遺伝子の解析を行う。	28～30	育林・林産班

	リュウキュウマツの遺伝的多様性と進化的位置の解明	DNAマーカーを利用してリュウキュウマツの遺伝的多様性及び琉球列島等島嶼群間の遺伝構造を解明する。さらに、東アジアのマツ属植物の情報と比較することで、進化的位置を解明し、遺伝資源保全戦略を構築する。	28～30	育林・林産班	国庫
--	--------------------------	---	-------	--------	----

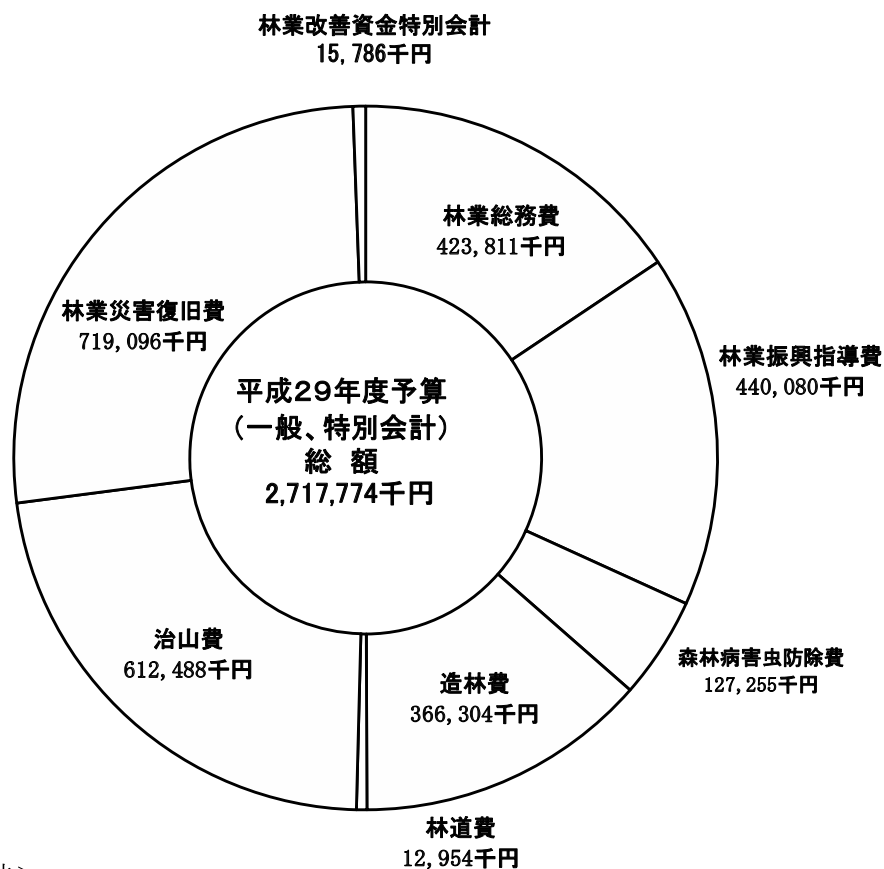
18-4 平成29年度 試験研究関連業務

部門別	関連業務	関連業務の概要	期間	担当班
森林整備	早生樹種の育成技術（林業技術現地適応化事業）	早生樹種（ウラジロエノキ、ハマセンダン）の優良材生産及び早期収穫を図るための枝打ち・芽かき効果の検証を行う。	単年度	育林・林産班
	造林分野（特に森林育成、森林立地）における既存の調査研究まとめ（林業普及情報活動システム化）	造林分野（特に森林育成、森林立地）関連の試験研究情報のとりまとめを行い、沖縄県における適地適木について、解説資料を作成する。	単年度	企画管理班
森林保護管理	環境配慮型による緑化木保全対策事業	街路樹や公共施設等の緑化木を病害虫等から保全するため、天敵の活用等低コストで環境に配慮した防除技術等の研究開発等を行う。	29～33	育林・林産班
	松くい虫発生予察事業	松くい虫防除薬剤散布日の決定に役立てるため、松くい虫被害木の割材調査を行い、マツノマダラカミキリの発育状況と気象条件から成虫の羽化時期を推定する。	毎年度	育林・林産班
林産物の生産・加工・利用	沖縄県産山菜類地域資源活用事業	県産山菜類の生産技術確立のため、山菜類（ホウビカンジュ、タンゲブ）の栽培実証試験を行い、生産技術の確立を図る。	27～29	企画管理班

19. その他

19-1 平成29年度当初予算

<目別予算内訳>



<対前年度比較>

12,954千円

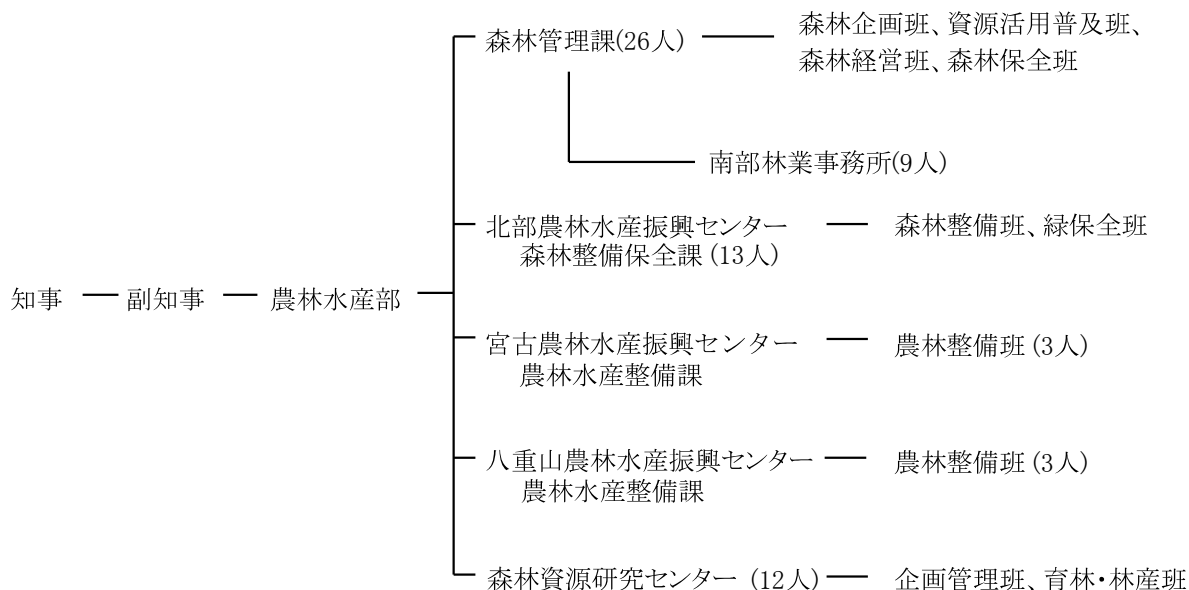
単位:千円

(項) (目)	平成29年度 当初予算額(A)	平成28年度 当初予算額(A)	対前年度比 (A)/(B)
一般会計	2,701,988	2,428,616	111.3%
林業費	1,982,892	1,705,726	116.2%
林業総務費	423,811	421,575	100.5%
林業振興指導費	440,080	85,145	516.9%
森林病虫害防除費	127,255	185,345	68.7%
造林費	366,304	373,708	98.0%
林道費	12,954	12,324	105.1%
治山費	612,488	627,629	97.6%
農林水産施設災害復旧費	719,096	722,890	99.5%
林業災害復旧費	719,096	722,890	99.5%
(林道施設災害復旧費)	(526,096)	(528,890)	99.5%
(治山災害復旧費)	(193,000)	(194,000)	99.5%
林業改善資金特別会計	15,786	15,818	99.8%
合計	2,717,774	2,444,434	111.2%

※林道施設災害復旧費及び治山災害復旧費は事項である。

19-2 林務行政組織図

(平成29年12月現在)



19-3 林務関係職名別内訳表

(平成29年12月現在)

機関名	課長	班長	主幹	主任技師・主査	主任	技師・主事		計
森林管理課	1	4	1	8 (3)	5 (2)	7 (1)		26 (6)
北部農林水産振興センター 森林整備保全課	1	2	1	4 (1)	1 (1)	4		13 (2)
南部林業事務所	1 (所長)	1 (副所長)		3 (1)	1	3		9 (1)
宮古農林水産振興センター 農林水産整備課					2	1		3 (0)
八重山農林水産振興センター 農林水産整備課				1	1	1		3 (0)
計	3	7	2	16 (5)	10 (3)	16 (1)		54 (9)

機関名	所長	班長	研究主幹	主任研究員	研究員・主査	主任技師	農林水産技能員	計
森林資源研究センター	1	2	1	3	3 (1)	1	1	12 (1)

()は事務系職員を内書き

臨時任用職員については、退職者への対応は退職者の職名、欠員への対応は臨任職員の職名で分類

宮古、八重山農林水産振興センターは林務担当職員のみを計上

19-4 林業関係団体

(平成29年12月現在)

名称	代表者名	郵便番号	所在地	電話・FAX	会員数	事務局職員数	設立年月日
一般社団法人 沖縄県森林協会	会 常務理事 長 宮城 久和 事 具志堅 允一	901-1105	南風原町字新川135 沖繩みどり会館	電話:098-987-1804 FAX:098-987-1805	163	3	昭和35年10月
公益社団法人 沖縄県緑化推進委員会	会 理事 長 新里 米吉 常務理事 長 平良 喜一 事 生沢 均	901-1105	南風原町字新川135 沖繩みどり会館	電話:098-987-1644 FAX:098-987-1645	235	6	昭和62年11月
一般社団法人 沖縄県木材協会	理 専務理事 長 長堂 昌太郎 事 嘉数 尚廣	900-0033	那覇市久米2-2-10	電話:098-868-3656 FAX:098-863-6431	43	2	昭和52年2月
沖縄県緑化種苗協同組合	理 参事 長 下地 浩之 事 田中 幸一	903-0118	西原町字小波津357-1	電話:098-946-0840 FAX:098-946-9783	73	5	昭和51年10月
沖縄県森林組合連合会	代表理事 代表理事 長 下地 敏彦 専務理事 新垣 隆	901-1101	南風原町字大名95-1	電話:098-888-0676 FAX:098-888-0268	4組合	3	昭和55年3月
沖縄北部森林組合	代表理事 常務理事 組合長 稲嶺 進 事 玉城 政光	905-0006	名護市字字茂佐913-2	電話:0980-52-0412 FAX:0980-53-1384	173	4	昭和49年6月
八重山森林組合	代表理事 常務理事 組合長 中山 義隆 事 石垣 宗正	907-0023	石垣市字石垣1396-2	電話:0980-82-4097 FAX:0980-83-8228	274	3	昭和52年5月
国頭村森林組合	代表理事 組合長 仲原 親一	905-1427	国頭村字与那1258	電話:0980-41-5421 FAX:0980-41-2437	260	8	昭和59年9月
宮古森林組合	代表理事 常務理事 組合長 下地 敏彦 事 佐和田 勝彦	906-0007	宮古島市平良字東仲宗根 968-3	電話:0980-73-8191 FAX:0980-73-8432	157	6	平成7年7月
林業・木材製造業労働災害防止 協会沖縄県支部	支 事務局 長 長堂 昌太郎 常務理事 長 嘉数 尚廣	900-0033	那覇市久米2-2-10	電話:098-868-3656 FAX:098-863-6431	9	3 (木材協会兼務)	昭和50年2月
沖縄県森林土木協議会	会 事務局 長 川平 賀継 常務理事 長 具志堅 允一	901-1105	南風原町字新川135 沖繩みどり会館	電話:098-987-1804 FAX:098-987-1805	151	2 (林業協会兼務)	平成6年5月

19-5 県の木・花・鳥

区分	和名及び学名	指定措置		説明
		琉球政府時代	復帰に伴う 経過措置	
県木	リュウキユウマツ <i>Pinus Luchuensis</i> Mayr	1967年2月7日 告示第27号	1972年10月26日 告示第157号	その名とおり琉球特有のマツで、沖縄の自然を彩る代表的な高木である。木肌はやや黒色で、本土のクロマツとアカマツの中間くらい、針葉は本土のマツに比べて柔らかく細長いのが特徴である。どんな土質にも比較的よく育ち、20～30年で木材として収穫できるため、本県の重要な造林樹種である。家具材や土木資材として利用され、また街路樹や防風林としても古くから植栽されている。琉歌にもよく歌われ、年を経るにしたがって風格のある樹形になる。
県花	デイゴ <i>Erythrina variegata</i> var. <i>orientalis</i> merr	1967年2月7日 告示第27号	1972年10月26日 告示第157号	マメ科の落葉高木で、インドから太平洋諸島の海岸近くに分布し(インド原産)、沖縄は北限地である。材は非常に柔らかく、軽くて乾燥しても裂け目を生じないため、漆器の材料として用いられ、経済的価値が高い花木である。花は4～5月頃に咲き、深紅の情熱的な花は美しく、南国沖縄の初夏を彩る代表的な風物詩である。挿し木で容易に増殖できるため、街路や公園などの風致木として広く植栽されている。
県鳥	ノグチゲラ <i>Sapheopipo noguchii</i>	1967年5月9日 告示第156号	1972年10月26日 告示第157号	沖縄本島北部の原生林地帯に生息する世界的にも珍しい一属一種のキツツキ科の鳥である。イタジイなどの広葉樹の大木に巣穴をつくり、カミキリムシやセミの幼虫、クモ、木の实などをエサとします。雄と幼鳥の頭頂は赤く、全身鮮やかな茶褐色で、嘴は鉛色で、全長30cmほどである。足指が前後に2本ずつあり、尾で支え、木にしがみつくように止まる。1887年に新種として発表され、1955年(昭和30年)に琉球政府によって天然記念物に指定されていたが、復帰とともに国の天然記念物に指定された。

19-6 市町村の木・花・花木の指定状況

(平成29年12月現在)

	市町村名	木	花	花 木	制定年月日
1	国 頭 村	イタジイ	サクラツツジ	イジュ	S57.12.15
2	大 宜 味 村	シークワサー	シークワサー		S62.8.1
3	東 村	ヒルギ	ツツジ		S53.4.1(花)
4	今 帰 仁 村	リュウキュウマツ	ハイビスカス		S60.3.13
5	本 部 町	フクギ	ラン	サクラ	S62.12.10
6	名 護 市	ガジュマル	テッポウユリ	ヒカンザクラ	S48.8.1
7	恩 納 村	フクギ	オオハマボウ(ユウナ)		S48.5.15
8	宜 野 座 村	リュウキュウマツ	ツツジ		S57.7.29
9	金 武 町	クバ	サクラ		S52.11.21(木)、S53.1.6(花)
10	伊 江 村	ガジュマル	テッポウユリ	サルスベリ	S60.2.5
11	伊 平 屋 村	クバ	ツツジ(トウサツキ)		H1.8.7
12	伊 是 名 村	ウバメガシ	トウサツキ		H1.3.22
13	う る ま 市	リュウキュウコクタン	サンダンカ	ユウナ	H18.12.18
14	沖 縄 市	ビロー	ハイビスカス	クロトン	S49.10.26
15	読 谷 村	フクギ	ブーゲンビレア	イペー	S61.4.5
16	嘉 手 納 町	クロキ	ハイビスカス		S57.8.5
17	北 谷 町	センダン	フイリンシンカ		S57.4.1
18	北 中 城 村	リュウキュウコクタン	ラン	ブーゲンビレア	S61.5.20
19	中 城 村	リュウキュウコクタン	ハイビスカス		S60.4.23
20	宜 野 湾 市	リュウキュウコクタン	キク	サンダンカ	S50.12.9
21	西 原 町	ガジュマル	ブーゲンビレア	サワフジ	S55.3.2
22	浦 添 市	ホルトノキ	オオバナアリアケカズラ	オオゴチョウ	S49.12.4
23	那 覇 市	フクギ	ブーゲンビレア	ホウオウボク	S58.10.1
24	豊 見 城 市	リュウキュウコクタン	ブーゲンビレア		S56.11.1
25	糸 満 市	ガジュマル	ニチニチソウ	ブーゲンビレア	S56.11.27
26	八 重 瀬 町	リュウキュウコクタン	マリーゴールド	ヒカンザクラ	H19.9.5
27	南 城 市	リュウキュウコクタン	ハイビスカス	クチナシ	H19.3.1
28	与 那 原 町	リュウキュウコクタン	ハイビスカス	デイゴ	S60.2.4
29	南 風 原 町	リュウキュウコクタン	ブーゲンビレア		S57.12.25
30	久 米 島 町	リュウキュウマツ、フクギ	クメジマツツジ	ツバキ(久米紅)	H14.4.1
31	渡 嘉 敷 村	クバ	ケラマツツジ		H3.7.30
32	座 間 味 村	リュウキュウマツ	ケラマツツジ		H6.3.11
33	粟 国 村	フクギ	テッポウユリ	ソテツ	H11.6.14
34	渡 名 喜 村	フクギ	カワラナデシコ		H4.7.1
35	南 大 東 村	ダイトウビロウ	ハイビスカス		S61.6.12
36	北 大 東 村	ダイトウビロウ	ハマユウ		S61.6.12
37	宮 古 島 市	ガジュマル	ブーゲンビレア	デイゴ	H18.4.5
38	多 良 間 村	フクギ	タラマバナ(ベニバナ)	センダン	H5.3.26
39	石 垣 市	ヤエヤマコクタン	サキシマツツジ		S52.10.22
40	竹 富 町	イヌマキ	ゲットウ		S53.6.13
41	与 那 国 町	クバ	テッポウユリ	サルスベリ	S62.4.1

※リュウキュウコクタンとヤエヤマコクタンとクロキ、クバとビローは同一樹種であるが、この表では市町村の指定名を記載している。

20. 資料

20-1 土地利用状況

区分 市町村	人口	面積	森			林			面積			耕地	その他	森林率
			総数	林野庁所管 国有林	合 計	林野庁所管 国有林	面積		合 計	市町村有	私 有			
							県 有	市町村有						
県 計	1,461,231	228,099	106,727	31,970	74,757	5,590	40,487	28,680	38,194	83,178	47			
北 部 地 域	131,302	82,540	52,775	7,494	45,281	5,197	22,185	17,899	7,352	22,413	64			
名 護 市	62,227	21,090	13,713	-	13,713	1,387	6,216	6,110	1,500	5,877	65			
国 頭 村	5,006	19,480	16,471	3,949	12,522	3,348	5,603	3,572	620	2,389	85			
大 宜 味 村	3,157	6,355	4,841	-	4,841	10	2,247	2,584	291	1,223	76			
東 村	1,876	8,188	6,058	3,545	2,513	403	1,045	1,065	422	1,708	74			
今 帰 仁 村	9,611	3,993	1,359	-	1,359	8	406	945	854	1,780	34			
本 部 町	13,590	5,435	2,091	-	2,091	15	299	1,777	587	2,757	38			
恩 納 村	10,906	5,083	2,959	-	2,959	1	1,898	1,060	342	1,782	58			
宜 野 座 村	5,916	3,130	1,555	-	1,555	0	1,421	134	472	1,103	50			
金 武 町	11,495	3,784	2,023	-	2,023	0	1,601	422	296	1,465	54			
伊 江 村	4,700	2,278	119	-	119	0	38	81	1,090	1,069	5			
伊 平 屋 村	1,288	2,182	1,210	-	1,210	24	1,084	102	337	635	56			
伊 是 名 村	1,530	1,542	374	-	374	1	327	47	541	627	24			
中 南 部 地 域	1,219,315	63,671	13,204	2	13,202	203	7,043	5,956	11,228	39,239	21			
那 覇 市	324,169	3,957	20	-	20	0	6	14	5	3,932	1			
豊 見 城 市	62,566	1,960	120	-	120	0	10	109	292	1,548	6			
う る 市	122,099	8,702	1,462	-	1,462	25	282	1,155	1,040	6,200	17			
沖 縄 市	140,503	4,972	852	-	852	42	440	370	122	3,998	17			
宜 野 湾 市	97,509	1,980	85	-	85	0	1	84	46	1,849	4			
浦 添 市	114,165	1,948	73	-	73	12	2	59	6	1,869	4			
糸 満 市	60,206	4,662	444	-	444	16	115	313	1,570	2,648	10			
南 城 市	42,836	4,994	917	0	916	9	31	876	1,370	2,707	18			
読 谷 村	41,214	3,528	862	-	862	23	326	514	775	1,891	24			

(単位 人口:人 面積:ha 率:%)

市町村	区分	人口	面積	森			林				面積			耕地	その他	森林率
				総数	林野庁所管 国有林	合計	民有林面積			市町村有	私有					
							県有	市町村有	私有							
嘉手納町		13,841	1,512	259	-	259	0	19	240	40	1,213	17				
北谷町		29,093	1,393	83	-	83	1	4	79	9	1,301	6				
北中城村		16,897	1,154	199	-	199	14	1	184	75	880	17				
中城村		19,725	1,553	275	-	275	3	1	270	292	986	18				
西原町		35,318	1,590	124	-	124	3	4	117	126	1,340	8				
八重瀬町		30,093	2,696	181	-	181	1	24	156	979	1,536	7				
与那原町		18,906	518	68	-	68	2	2	64	38	412	13				
南風原町		37,342	1,076	62	-	62	3	8	51	188	826	6				
久米島町		8,235	6,365	2,360	-	2,360	1	2,032	326	1,710	2,295	37				
渡嘉敷村		693	1,923	1,721	2	1,719	0	1,407	311	15	187	89				
座間味村		910	1,674	1,337	-	1,337	1	1,061	275	8	329	80				
栗国村		734	765	246	-	246	10	33	204	128	391	32				
渡名喜村		389	387	242	-	242	0	97	145	22	123	63				
北大東村		590	1,309	378	-	378	8	358	12	542	389	29				
南大東村		1,282	3,053	834	-	834	28	778	28	1,830	389	27				
宮古八重山地域		110,614	81,888	40,748	24,474	16,274	190	11,259	4,825	19,614	21,526	50				
宮古島市		54,519	20,420	3,364	-	3,364	73	1,838	1,453	10,700	6,356	16				
石垣市		49,174	22,934	8,919	-	8,919	93	7,536	1,290	5,350	8,665	39				
多良間村		1,192	2,199	668	-	668	22	51	595	983	548	30				
竹富町		4,239	33,439	26,705	24,474	2,231	1	904	1,326	2,060	4,674	80				
与那国町		1,490	2,896	1,091	-	1,091	1	930	160	521	1,284	38				

注) 1. 人口は、沖縄県市町村概要(平成29年3月)による。

2. 面積は、沖縄県市町村概要(平成29年3月)による。

なお、那覇市及び豊見城市並びにうるま市及び金武町の境界未定分は、普通交付税の算定に用いる市町村面積の協定書による。

3. 森林面積は平成29年4月1日現在有効の地域森林計画の数値である。

4. 国有林は、本島北部(国頭村、東村)、宮古・八重山(竹富町)については、平成29年4月1日現在有効の国有林の地域別森林計画による。
本島中南部の市町村については沖縄森林管理署提供資料(平成27年8月31日現在)による。

5. 耕地は、沖縄県市町村概要(平成29年3月)による。

6. 区分のうち、その他面積は、市町村面積から森林面積と耕地面積の合計を差し引いた値とした。

7. 合計と内訳の計が一致しないのは、四捨五入によるものである。

20-2 齡級別森林資源構成表

単位 面積：ha 材積：立木：千m³ 材積：立木：千m³ 立竹：千束 成長量：千m³

区分	總數		1 齡級		2 齡級		3 齡級		4 齡級		5 齡級		6 齡級		7 齡級		成長量						
	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積		材積					
總數	74,638	9,303	59	443	0	192	13	2	141	11	1	415	53	2	579	73	4	1,503	202	6	2,179	256	6
	總數	65,319	9,124	59	146	0	192	13	2	141	11	408	53	2	578	72	4	1,497	201	6	2,172	256	6
總數	17,380	2,520	22	25	0	18	1	0	17	1	0	58	7	0	73	8	0	229	34	1	485	51	1
	針葉樹	47,959	6,603	36	121	0	174	12	2	124	9	350	45	2	506	64	2	1,267	166	6	1,687	203	5
人	總數	10,210	1,531	23	139	0	155	9	1	91	2	199	15	1	233	14	0	508	54	2	834	72	2
	針葉樹	6,267	1,082	17	20	0	17	1	0	13	0	55	6	0	49	6	0	143	24	1	351	33	0
立	總數	3,943	449	6	119	0	138	8	1	77	0	145	8	0	185	9	0	365	30	1	484	40	0
	針葉樹	9,354	1,428	21	134	0	152	9	1	83	2	174	12	0	203	10	0	465	48	2	749	67	2
工	總數	5,719	1,021	16	18	0	17	1	0	12	0	47	5	0	37	3	0	122	22	1	292	29	0
	針葉樹	3,636	407	6	116	0	135	8	1	71	0	128	7	0	166	6	0	343	26	1	458	38	0
木	總數	855	104	1	5	0	3	0	0	7	0	25	2	0	30	4	0	43	6	0	86	5	0
	針葉樹	547	61	1	2	0	0	0	1	0	0	8	1	0	11	2	0	22	2	0	59	3	0
天	總數	308	42	0	3	0	3	0	6	0	0	17	1	0	19	2	0	22	4	0	27	0	0
	針葉樹	55,109	7,593	36	7	0	36	4	1	50	10	209	38	2	346	58	2	988	147	5	1,338	184	5
地	總數	11,114	1,439	6	6	0	1	0	2	1	0	3	1	0	23	3	0	86	11	0	134	18	0
	針葉樹	43,994	6,154	31	1	0	35	4	1	47	9	205	37	2	323	56	2	902	136	4	1,203	165	4
然	總數	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	針葉樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
林	總數	7,397	1,163	4	0	0	5	1	0	1	0	54	14	1	11	4	0	94	16	1	104	13	0
	針葉樹	399	57	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	1	0
竹	總數	6,999	1,106	4	0	0	5	1	0	0	0	54	14	1	10	3	0	94	16	1	99	12	0
	針葉樹	47,711	6,429	31	7	0	31	3	0	49	9	155	24	1	384	55	2	894	130	4	1,234	171	4
無	總數	10,714	1,382	5	6	0	1	0	2	0	0	3	1	0	22	2	0	86	11	0	129	18	0
	針葉樹	36,996	5,047	26	1	0	29	3	0	47	9	151	23	1	311	52	2	808	120	4	1,105	152	4
更	總數	185	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	針葉樹	3,620	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
キ	總數	3,934	180	0	297	0	1	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	7	0	0	8	1	0
	針葉樹	1,581	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 単位未満四捨五入のため、総数と内訳は必ずしも一致しない。

単位 面積:ha 材積:立木:千m³ 立竹:千束 成長量:千m³

区分	8 齢 級		9 齢 級		1 0 齢 級		1 1 齢 級		1 2 齢 級		1 3 齢 級		1 4 齢 級		1 5 齢 級		成長量							
	面積	材積	成長量	材積	面積	材積	成長量	材積	面積	材積	成長量	材積	面積	材積	成長量	材積								
総	1,551	204	3	4,286	542	6	8,004	1,136	7	13,756	1,886	7	18,470	2,530	7	9,467	1,264	2	3,410	513	0	3,695	621	0
	1,558	203	3	4,181	535	6	7,431	1,099	7	13,124	1,847	7	17,614	2,460	7	9,238	1,247	2	3,346	505	0	3,694	621	0
総	601	90	1	1,750	238	5	2,497	395	4	4,201	641	5	4,611	652	3	2,050	280	1	452	69	0	313	47	0
	958	112	2	2,431	297	4	4,933	704	3	8,922	1,206	2	13,004	1,808	4	7,188	967	1	2,894	435	0	3,381	571	0
人	826	115	2	1,746	241	4	1,793	302	3	1,657	319	3	1,265	242	2	375	77	0	209	40	0	175	28	0
	488	72	1	1,313	183	3	1,231	214	2	1,166	244	3	893	182	2	285	65	0	139	31	0	105	19	0
立	338	43	0	433	58	0	562	88	0	492	75	0	374	59	0	90	12	0	70	10	0	69	7	0
	763	108	1	1,558	220	3	1,643	283	2	1,514	301	3	1,210	229	2	346	73	0	185	37	0	173	28	0
工	443	68	1	1,168	167	3	1,118	201	2	1,079	233	3	862	180	2	271	62	0	129	30	0	105	19	0
	319	40	0	390	54	0	527	84	0	436	68	0	349	50	0	75	11	0	56	7	0	66	7	0
林	64	6	0	188	20	0	149	20	0	143	18	0	56	14	0	29	3	0	24	3	0	2	0	0
	44	4	0	145	17	0	113	15	0	87	11	0	30	4	0	14	2	0	11	1	0	0	0	0
木	19	2	0	43	4	0	35	4	0	56	8	0	25	10	0	14	1	0	14	2	0	2	0	0
	732	88	1	2,435	294	3	5,639	797	4	11,466	1,528	5	16,349	2,218	6	8,863	1,170	1	3,136	465	0	3,519	592	0
天	112	18	0	437	55	0	1,267	180	1	3,036	397	1	3,720	470	1	1,766	216	0	313	38	0	206	28	0
	619	70	1	1,998	239	2	4,371	616	3	8,430	1,131	2	12,630	1,749	4	7,098	955	1	2,824	426	0	3,309	563	0
地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	97	15	0	183	25	0	719	117	0	1,281	189	0	2,198	345	1	1,322	200	0	522	77	0	804	147	0
然	18	4	0	26	3	0	40	5	0	60	8	0	105	15	0	104	13	0	19	2	0	19	3	0
	79	11	0	157	22	0	678	112	0	1,221	181	0	2,094	330	1	1,218	187	0	503	75	0	785	142	0
林	654	73	1	2,251	270	3	4,919	679	4	10,187	1,339	4	14,151	1,873	4	7,542	969	1	2,612	387	0	2,712	445	0
	95	15	0	411	52	0	1,226	174	1	2,977	389	1	3,614	456	1	1,661	202	0	293	36	0	187	25	0
竹	559	59	1	1,840	219	2	3,694	504	2	7,210	949	1	10,537	1,417	2	5,880	768	1	2,321	351	0	2,523	419	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	23	1	0	106	7	0	573	37	0	632	41	0	855	71	0	228	16	0	64	8	0	1	0	0
キーンネム、ヤシ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 単位未満四捨五入のため、総数と内訳は必ずしも一致しない。

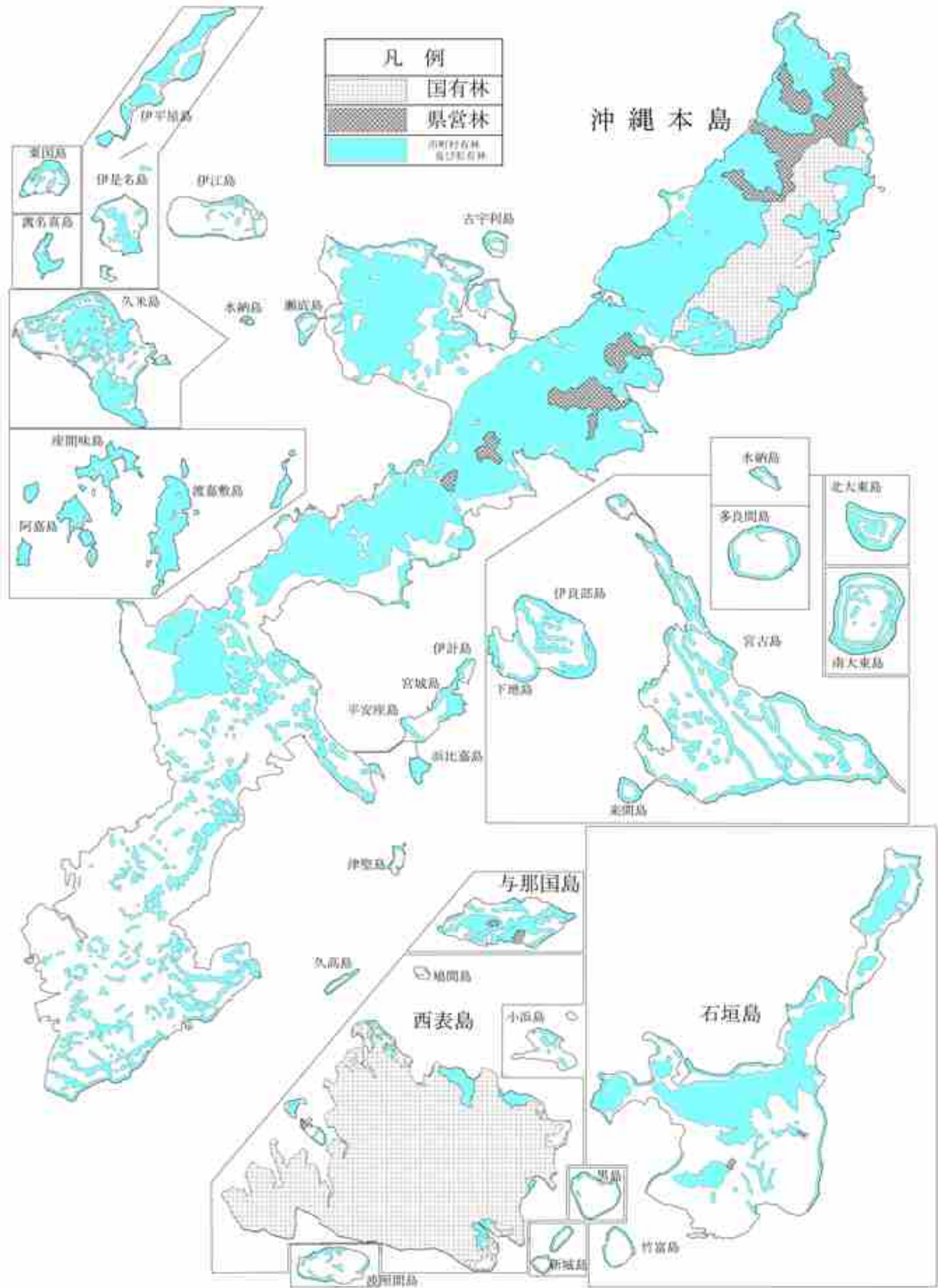
20-3 所有形態別森林資源表

(単位 面積:ha 材積:立木1,000m³、立竹1,000束)

区分	総数	立										竹			更新 困難地	ギン ・ヤシ等				
		合				人		工		天		然		林			無立木地			
		計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計			伐採跡地	未立木他		
総数	74,757	65,438	17,385	48,052	10,210	6,266	3,943	55,228	11,118	44,109	185	3,619	41	3,578	3,934	1,581				
材積	9,321	9,142	2,521	6,620	1,531	1,082	449	7,610	1,440	6,171	—	—	—	—	180	—				
面	5,590	5,291	1,480	3,811	1,726	1,226	500	3,565	254	3,311	1	153	1	152	111	35				
材積	886	878	269	609	297	228	69	581	41	539	—	—	—	—	8	—				
市	40,437	36,088	8,715	27,372	5,977	3,653	2,323	30,110	5,061	25,049	155	1,811	30	1,782	1,829	554				
町村有	5,402	5,332	1,323	4,010	901	643	258	4,431	680	3,752	—	—	—	—	70	—				
面	28,730	24,058	7,190	16,868	2,506	1,386	1,120	21,552	5,804	15,748	29	1,656	11	1,645	1,995	991				
材積	3,032	2,932	931	2,001	334	212	122	2,598	719	1,879	—	—	—	—	101	—				

注) 1. 単位未満四捨五入のため、総数と内訳は必ずしも一致しない。

20-4 森林分布概況図



沖縄の森林・林業（平成29年版）

平成30年1月

発行 沖縄県農林水産部森林管理課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2

tel 098-866-2295 fax 098-868-0700

本冊子に使用した紙（表紙は除く）は、30%の間伐材（九州産）が配合されており、地球温暖化の防止、林業・山村の活性化に貢献しています。商品名『木になる紙』。